

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第 1790 号	氏名	本田 章子
論文審査担当者		主査教授	有吉 紅也
		副査教授	上平 憲
		副査教授	森田 公一
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、デングウイルス（DV）二次感染症急性期患者の末梢血血小板の貪食クリアランスの亢進の有無を評価したもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 フィリピンのサンラザロ病院に入院した DV 二次感染症急性期患者 36 名および健常者 36 名由来の血小板を、マクロファージに分化させた THP-1 細胞を用いて貪食させフローサイトメトリー法で血小板貪食率を評価したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、血小板貪食率は急性期患者において有意に亢進し、末梢血血小板数と逆相関することを明らかにし、今後の DV 感染症病態研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は DV 二次感染症における血小板減少機序の解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			